

# おしらせHOTコーナー 募集

## 夏期臨時職員

- ①市立児童保育所臨時職員
  - 7月20日～8月31日 月々金曜日
  - 午前8時30分～午後6時のうち7時間30分
  - 園市立児童保育所7カ所(わかさぎ、たけのこ、やわた、やなぎのみや、おおせ、だいら、はちじょう)
  - 園学童保育指導員の補助として、小学生(1年生～3年生)の保育
  - 園各学童で若干名(面接あり)
  - ②だいら児童館臨時職員
    - 7月20日～8月31日(勤務は週3日から5日程度) 午前8時30分～午後5時15分

園だいら児童館における児童の遊びの指導補助および管理運営※休館日  
 ①共通  
 ②19歳から50歳までの方  
 ③賞時給850円(交通費あり)  
 ④7月2日(必着)までに履歴書(写真貼付)に必要事項を記入のうえ、窓口または郵送で子育て支援課(☎0314)へ

園市内在住・在勤・在学、若しくは市内で音楽活動を行っている団体・個人  
 ⑤7月25日までに申込書に必要事項を記入のうえ、文化協会事務局(八幡公民館内)☎995・6216※受付時間 午前9時～午後5時)へ

## 自衛官

- ⑥2等陸士・2等海士・2等空士
- ⑦18歳以上27歳未満の男子
- ⑧11月25日(日)
- ⑨八潮メセナホール
- ⑩音楽演奏発表会
- ⑪第23回八潮市民音楽祭参加者
- ⑫11月25日(日)
- ⑬八潮メセナホール
- ⑭音楽演奏発表会
- ⑮自衛隊埼玉地方協力本部募集課 ☎048・831・6043

# がれあい福祉コーナー

## 6月4日～10日は

## 「歯の衛生週間」です

歯や口の働きには、食べ物を噛み砕く、飲み込む、味わうなど食事に欠かせない働きがある。体を動かす原動力や、話す、笑う、顔の自然な表情を保つなど、日常生活を生き生きと送るための大切な働きがあります。

しかし、歯を喪失するとこれらの働きがうまくいかなくなり、食事が楽しくなくなったり、人前になることなどに消極的になるなど、日常生活に影響を及ぼします。

歯を失う原因のほとんどは、「虫歯」と「歯周病」です。虫歯や歯周病になると口の中に細菌が増え、これらをそのまま放っておくと全身の病気を引き起こすことがあります。大切な口と歯をいつまでも健康な状態に保つためには、子どものころから虫歯や歯周病を「予防」することが大切です。歯や口のケア名人になつて、一生自分の歯を守りましょう。

★歯の健康を守るために★  
 ①規則正しい生活をしましょう  
 ②バランスの取れた食事をし、甘いものはなるべく控えましょう  
 ③よく噛んで食べましょう  
 ④正しい歯みがきをマスターしましょう  
 ⑤食べたら磨く習慣をつけま



- ①規則正しい生活をしましょう
- ②バランスの取れた食事をし、甘いものはなるべく控えましょう
- ③よく噛んで食べましょう
- ④正しい歯みがきをマスターしましょう
- ⑤食べたら磨く習慣をつけま



保健センターでは、毎月1回、40歳以上の方を対象に「成人歯科健康診査」を実施しています。また、6月27日(水)の「プレイルーム(計測日)」には、お子さんの歯の健康について「歯のプチ講座」を実施します。  
 保健センター ☎995・3381

## 行ってみよう なりまち



近隣4市1町のイベント情報をお届けします。

## 松伏町

「エロラのゴースト」vol.4  
 渡部宏 チェロリサイタル  
 7月8日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)  
 園田園ホール・エロラ(北越谷駅東口からエロラ行きバスで「中央公民館」下車)

## 越谷市

第26回越谷市県展記念作品展  
 7月3日(火)～8日(日) 午前10時～午後6時(3日は午後1時から、8日は午後5時まで)  
 園サンシティ展示ホール(新越谷駅東口徒歩5分)  
 園日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門の展示  
 園無料  
 園越谷市生涯学習課 ☎963・9307

## 草加市

朝顔市  
 7月1日(日) 午前7時～  
 園草加松原遊歩道(松原団地駅東口下車徒歩5分)  
 園朝顔1500鉢を1鉢1500円で販売。せんべいや皮革製品などの地場産業製品や枝豆などの地場産野菜、都市山村交流を行っている福島県昭和三村の農産物なども販売。  
 園草加市観光協会事務局(産業振興課内) ☎922・0839

## 吉川市

八坂祭り・朝顔市  
 7月15日(日) ①午前7時30分～11時ごろ ②朝顔市 ③午後8時～9時ごろ ④神輿の競演  
 園いちよう通り (吉川駅北口下車徒歩約10分)  
 園①朝顔の販売やフリーマーケット ②夜空に向かって神輿を放り上げる迫力満点の光景  
 園よしかわ観光協会(商工課内) ☎982・9697

## 文芸欄

### 吳美代選

■広聴広報課 ☎423

## 詩

点字 八條 塚本 憲一  
 目の見えない人が使う文字  
 それが点字  
 小さな小さな点たちが  
 まるで助け合うように組み合つて  
 いろいろな文字を表します  
 点字をなぞる指先に  
 読んでいる人のその胸に  
 作者の思いが届くように  
 ひとつひとつついでにいかに  
 点を打つていくのです  
 点字を読んでくれるであろう人の  
 見えない人の心が  
 いつときでも安らぐように

## 短歌

木曾根 高谷 多門  
 手を引いて二人で行こうふるさとの  
 終の花見となるやも知れぬ  
 中央三 輪島 武  
 隣家にも孫生まれしか鯉のぼり  
 矢車の音カラカラカラと  
 南川崎 伊本 則子  
 我が在所くらしみつめて十数年  
 いま美好命の勲章  
 (旭日双光章叙勲祝に)  
 八條 種村 幸子  
 武骨なる人は舞台の演技観て  
 用意のハンカチしとど濡らしぬ  
 南後谷 杉村 セツ  
 久々に孫と詣でし浅草寺  
 仲見世通りは人の波、波  
 南川崎 松谷 永子  
 軽トラのシートの上で水浴びす  
 若葉の下の一羽のカラス  
 大曾根 白方美代子  
 彩りも失せてさびしきが庭に  
 紅の椿の鮮やかに咲く  
 八潮七 狩野 敏  
 故郷で迎えてくれし山々は  
 緑色濃く五月の空に

## 俳句

中央一 猪瀬 利助  
 今日も雨ひと雨ごとに春めきて  
 人も草木も春を待つなり  
 中央一 鈴木 宏子  
 月一度孫とたわむれ時過ごし  
 祖母の醍醐味充分味わう  
 浮 塚 土屋美智代  
 信濃路の宿に集いし姉弟妹の  
 話は尽きさくさく散りゆく  
 緑町五 村田 恭子  
 新緑の最上川なり舟下り  
 八條 加藤 龍子  
 田植え済み月の宿借る田の面かな  
 八條 杉村 知香  
 母の日の母は厨に一人居り  
 緑町五 藤波 ふみ  
 昼よりも夕べに映える白つつじ  
 八潮七 小倉 孝義  
 老木のさらに伸びゆく柿若葉  
 木曾根 古根 昌明  
 雨上り一際緑の濃き香り  
 中央一 斎藤 富吉  
 こでまりの白き微笑み風の舞  
 八潮七 茂村 つ留  
 展望台抜がる都会新樹みる

伊草 井上 進寿  
 母の日の忘れて悲し母の声  
 八潮二 近藤 寛一  
 暮れなすむ川瀬に遠く河鹿鳴く  
 八潮七 石井 忠枝  
 併着て新茶売る娘の笑顔かな  
 大曾根 横山 英道  
 草むしりもくもくと庭手入れかな  
 大曾根 椎野さち子  
 山笑う子らの歓声ケールカー  
 伊草 高橋 桂輔  
 入梅の雨待ちわびし蛙かな  
 大曾根 藤郷千代子  
 数珠持ちてにわか信者や花まつり  
 八潮七 岡部 寛  
 垢部落今は八潮の副都心  
 緑町三 岩田 苑江  
 春の川孫と祖父との浮き二つ  
 大曾根 根岸佐代子  
 麦秋の故郷を偲びパンを執る  
 八潮七 森田エミ子  
 園児らの楽しげな声桜笑む  
 大曾根 小倉 義孝  
 段々に青さ抜がる棚田かな  
 八潮七 鶴ヶ曾根 小金丸美智子  
 団地窓園服からむ鯉のぼり